

令和元年度事業承継に係る企業等実態調査業務委託契約予定者の審査基準

「令和元年度事業承継に係る企業等実態調査業務」の業務委託契約予定者を適正かつ公正に選定することを目的とし、審査基準を定めます。

1 評価項目・配点

評価項目		配点
(1) 実施主体		
	本業務を効果的に遂行するための知識や実績を有している人材がおり、適切な役割分担等が明確に示され、事業を完遂できる実施体制となっているか。	10
(2) 事業内容		
ア	調査票等の用品作成にあたり、回収率が向上するような、効果的な工夫が提案されているか。	15
イ	調査方法は、調査票の回収率が高まるような効果的な方法となっているか。	25
ウ	適切な情報の取扱い方法等が提案されているか。	10
エ	概要版報告書は、閲覧者にとって調査結果の特徴等が理解しやすい分析手法や報告書内容・構成を提案できているか。	15
オ	作業項目ごとのスケジュールや実施体制が明示されており、効率的に本業務を実施できる提案となっているか。	15
(3) 事業経費		
	提案内容に対して、必要経費の内訳を明記し、本業務を実施するにあたり適切な経費を見積っているか。	10
計		／100

(2) 評価基準

区分	点数		
	25点満点	15点満点	10点満点
非常によい（効果的な）内容である	25点	15点	10点
よい（効果的な）内容である	20点	12点	8点
普通	15点	9点	6点
劣った内容である	10点	6点	4点
非常に劣った内容である	5点	3点	2点